

令和3年3月21日執行

加美町議会議員一般選挙公報

加美町選挙管理委員会



加美町議会議員候補者
早坂 いさお

立候補のこあいさつ

皆さまのご理解とご支持をいただき
安心して暮らせる加美町を目指して活
動してまいりました。
「咲いた花を見て喜ぶよりも咲かせた
根っ子の恩を知れ」この言葉を胸に秘
め、これからも町民の皆さまの声を町
政に反映させてまいります。

早坂いさおに、ご支持ご支援を
心からお願ひ申し上げます。

安心して暮らせる加美町を目指して！

今後の活動目標

1. 教育環境の整備と充実
2. 更なる議員定数の見直し
3. 鳥獣被害の更なる対策
4. ダム事業で町の活性化と観光振興
5. 介護・福祉と地域医療の充実

◆プロフィール
元古川学園高等学校長
鳥取・山梨・京都国体宮城県卓球少年男子監督
加美町議会第5代議長
現在 議会運営委員会委員長

女性の声を町政に



加美町議会議員候補者
おいで ひろこ
ひろこ

若者・女性
もぎ議会を開催します

若者が移住
したくなるまち
づくりをします

・議員定数を削減！
・男女共同参画を推進

高齢者や子育て
を支援します

議会報告会を
毎年開催！



・鳴瀬在住
・宮城学院女子短期大学卒
(家政科食物コース)
・民生委員、農業委員を務める



加美町議会議員候補者
さとう ぜんいち
佐藤 善一

立候補の御挨拶

私を育てくれた加美町をこよなく愛する
一人でありました。
今回の改選にあたり、これまでの体験を
生かし、だれもが等しく幸せを感じる町づ
くりをめざし立候補いたしました。

今燃える情熱と行動力 この私に
皆様の強い御支援をお願いします。

私の抱負

均衡ある町づくりをめざします

●農・商・工一体の振興と3地区の
均衡ある町づくりをめざします。

●住民の悩み相談を丸ごと受け止め対応する
地域担当支援員の配置をめざします。

●車で通院が難しい高齢者が多い
訪問型の看護・医療体制の充実をめざします。

●少子化対策に必要なのは、子育てしやすい環境づく
りとする。子育て世代包括支援の充実をめざ
します。

●議会の重要な役割は、民意を政策に反映させること
である。議会改革のあり方を住民と協働で議論する
「諮問委員会」の設置をめざします。

【主な経歴】

- ◆加美郡PTA連合会長
- ◆宮崎農協組合筆頭理事
- ◆加美町農業委員
- ◆加美農校同窓会副会長
- ◆交通安全協会宮崎支部長
- ◆加美郡立病院事務組合議員
- ◆大崎広域事務組合議員
- ◆議会産業経済常任委員長
- ◆議会教育民生常任委員長
- ◆加美町議会副議長



声を町政に

政策提言・改革の実行

未曾有の東日本大震災から十年、新型
コロナウイルス感染防止等のため、自粛
した選挙運動をすることとしました。
皆様の温かいご支援をお願いいたします。

■人口対策に移住・定住事業。子育て
支援策等の充実

■高齢社会に対応、介護支援策の整備
高齢者の社会参加を支援。安心して
介護が受けられる介護従事者等の確
保は急務。

■共に支え合う共生社会の実現
障がい者の皆さんが、将来とも安心
して暮らせる生活の場等の整備提言。

■さらなる議員定数の削減
痛みも伴う改革を成し遂げるために
は議員定数の削減等、身を切る姿勢
を示すことが大事。

■将来に備えた行政改革の実行
「改革なくして町の将来はなし」
なせば成る、の強い信念で、改革に
取り組みます。



加美町議会議員候補者
やながわ ふみとし
柳川 文俊
(六十九歳)

主な経歴等

- ・合併後、保健福祉課長・会計
管理者・総務課長など歴任
- ・山岳遭難加美支部 救助隊
- ・南三陸町でボランティア
活動(約一ヶ月間)



加美町議会議員候補者
みうら またたひで
三浦 またたひで

町に活力、子どもに夢を
確かな未来を皆さんと

私たちの暮らしはコロナウイルスによ
り一変してしまいました。
町の産業は減退し、子育てや高齢者
福祉、学校教育にも大きな支障をきた
しています。
町職員としての経験に、町議会議員
三期十二年間で得た視点や知見に加え、
コロナに負けない加美町の未来のため
に働きます。

三浦またたひでの想

◎産業の振興
新たな6次産業の開発、賑わ
う商店街づくり

◎教育の充実
教育は人づくりの基本。学力
向上とスポーツ・文化の振興

◎福祉の向上
全世代の健康寿命延伸と障が
い者介護の充実

◎安全な町の実現
災害から町民を守る危機管理
と汚染牧草の早期処理

◎豊かな暮らしの創造
住民バスの活用、伝統の継承、
便利で住みよい暮らしの実現

◎財政の健全化
予算と決算と成果が一体化と
なる財政運営強化

三浦またたひでのプロフィール

- 妻と長男親子の7人家族
- 主な経歴
◆加美町役場職員
◆加美町議会教育民生常任委員会 委員長
◆加美町議会 副議長(5代)
- 現職
◆加美町議会議員(3期)
◆宮城県カヌー協会 理事
◆大崎広域域行政事務組合議会議員、監査委員

令和3年3月21日執行

加美町議会議員一般選挙公報

加美町選挙管理委員会

投票時間 午前7時～午後6時

みなさん忘れずに投票しましょう



町議会議員候補者
いのまた 俊一
しゅんいち (65歳)

立候補のごあいさつ

常口ごろ町民皆様へ、大変お世話になっております。

私は、皆様から力強いご支援・励ましを頂き、加美町の更なる発展と町民皆様の幸福を願い、立候補を強く決意いたしました。

一年以上も続く新型コロナウイルスが猛威をふるい生活・経済が大変な社会情勢であります。コロナ禍の中でも子ども達に夢を、高齢者が生きがいをもてる、住み良い町づくりに、誠心・誠意全力で取り組んで行きます。

私の抱負

◎皆さんの声を町政に届け形にします

●町民のどんな小さな疑問・悩みを受け入れる町

◎少子高齢化時代に

対応した福祉の充実

●子育てしやすい町・

高齢者が幸せを感じる町

◎若い世代が定住できる

環境整備

●スマイルタウン造成・企業誘致の町

尚一層のご支持ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

プロフィール

●昭和30年5月25日生まれ (65歳)
●現在2期目議会議員
●妻と息子二人の四大家族

持続可能な活力ある町を目指して！



町議会議員候補者
高橋 そうすけ

皆様のご理解とご支援を頂き、町議会議員を三期(約十年)を務めることができました。大変感謝申し上げます。

私は、これからも
・都会に負けない教育環境の充実
・地域に根差した資源で活力ある町
・住民が必要とする適切なコロナ対策
・住民にわかりやすい行政評価の見える化のために積極的に提言していきます。

議会に求められる事は

議会の役割は、町民の意見を町づくりに反映する事、行政が行う施策・事業等に関して監視機能を果たす事、また急速な社会変化への対応が求められるコロナ禍においては、町に対して提言・政策立案能力が重要となり議員のスキルアップが必要になります。

◎議員提言力強化のため
会派制の検討

◎他自治体の議員との
積極的な意見交換や
研修会の参加

◎産・官・学の
積極的な連携

私、高橋そうすけは

若さと行動力を生かし、
是々非々で判断し、
再度、挑戦いたします。

プロフィール

☆経歴
昭和55年2月20日 中新田城内生まれ
中新田小・中 古川商業(現古川学園)
東北学院大学 文学部英文学科 卒
ホテルマン・ガス機器メーカー
生命保険会社を経て
平成23年 加美町議会議員初当選(31歳)
現在に至る

☆現在
全国若手市議会議員の会
東北ブロック賛助会員
高養燃料店
中学生対象学習塾(英語/国語)
東北大学大学院
法学研究科公共法政策専攻在学中



41歳・経験と若さ！



町議会議員候補者
いのう のぶゆき

立候補のごあいさつ

私は皆様方のお声をしっかりと心に受け止め、郷土加美町の発展と、町民の皆さんが明るく、楽しく、そして住みよい、暮らしの出来る町づくりにがんばります。

目標

一、森林の管理体制の確立
生産性の向上

一、安らぎのある邑づくり
伝統文化の継承
コミュニティづくりの推進

一、青少年の健全育成
学校・社会・家庭の三位一体で

一、高齢化社会への対応
生きがい学習の推進
レクリエーションスポーツの普及・啓蒙

皆様の変わらぬご支持、ご支援を
よろしくお願ひ申し上げます

私の経歴

●小牛田農林高等学校卒業
●東京農業大学卒業
●丸か建設株式会社勤務
●小野田町(加美町)議会議員(平成七年〜現在)



町議会議員候補者
いとう じゅん

暮らし・子育て
の環境整備

災害防御と
対応体制の確立

産業の六次化政策
への提唱

民意の町政反映
への迅速化

公正で責任ある
活動の実践

心構え

議会

産業

災害

福祉



町議会議員候補者
みaura ひでのり

加美町の
三つの大きな問題

行財政改革

町の財政はこれまで連続5期赤字となっております。行政改革を進め財政を改善してまいります。又、町民中心の施策を進めるよう強く推してまいります。

庁舎建設

旧3町の合意であった庁舎建設が現在棚上げにされたままになっております。令和10年という合併特例債(国が7割補助)の期限が迫ってきます。今期のうちに建設の目途をつけなければなりません。

汚染牧草の早期処理

10年前、福島の原子力発電所の爆発により汚染された牧草が未だ田代旧放牧場に集積されたままになっております。できるだけ早く処理するため、大崎広域事務組合と話し合い焼却できるよう進めてまいります。

今期4年のうちに何としても解決の道筋をつけ、さらに皆さまの幸せな暮らしのため努力してまいります。ご支援よろしくお願ひ申し上げます。



願いこめ 未来をたくす この一票

町民の声と佐々木こうきが目指す町

- ◆ 介護・福祉の専門家として提言し健康寿命をのばして、お年寄りを大切に出来る町
- ◆ 色麻町との握手・協力施策(医療・福祉災害)をより強力に実行していく町
- ◆ 町民に開かれた議会がある町
- ◆ 町民の生命と生活を守る新型コロナ対策がしっかりできる町
- ◆ 地域づくりの民意が反映される町
- ◆ 高齢者の知恵資源の活用をする町
- ◆ 懸案の問題を解決していく町
- ◆ 「なんでも相談窓口」と迅速に対応していく「よし!やる課」のある町
- ◆ 庁舎を小規模型へ

繋げる文化

- ◆ 自然の山、川を美しいまま次世代に残せる町
- ◆ 町の文化財、歴史的遺産を次世代に繋げられる町
- ◆ 音楽が流れる町



住民生活

- ◆ 色麻町との握手・協力施策(医療・福祉災害)をより強力に実行していく町



福祉と介護

私は加美町民の小さな声もしっかり聞き、受け止め、そして学び、町政に届ける奉仕者となって参ります。これまでの経験を活かし、町民の健康福祉を守ることを目指し、立候補致しました。

皆様の力強いご支援を賜りますよう、よろしくお願い致します。



佐々木 こうき

加美町の未来のために

子育てしやすい環境と、子どもたちが健やかに育つ地域づくりをめざします

お年寄りが健康で生きがいを持って生活できる社会をめざします

町の将来を担う青少年が、心豊かで自分を研くことのできる環境の充実につとめます

地域の特性を活かし、安心して働ける産業の振興につとめます

町民の方々と行政が、協働による町づくりをめざします

活力にみちた豊かな加美町をめざします!

加美町は、これからの町づくりを見据えてさまざまな施策を展開してききました。

しかし、人口減少に歯止めがかからず、地域の活力を低下させるだけでなく、行政機能のあり方にも大きな影響を与えます。

持続可能な町づくりのため、地域資源を活かし、安心して暮らせる環境と、産業の創出、振興につとめます。



くどう せいえつ
工藤清悦

未来をになう

子どもたちのために

「将来を見据えたまちづくり」

主な実績

- ◆ 中新田城生前田地区の浸水対策に取り組み、工事が完了しました。
- ◆ 空き家に付属した農地面積の緩和を提案し、借り易くしました。
- ◆ 移住定住対策として、国の補助金を活用して運転免許取得の支援を提案し実現しました。また、Uターン者が親と同居する場合の増・改築工事補助金を提案し、新年度から実施されます。
- ◆ 生活困窮家庭に対し就学援助金の入学前支給と、支援制度の対象者枠の拡大を提案し実現しました。

活動目標

- ◆ みなさまと共にまちづくり
 - ◆ 少子高齢化が進む状況を分析し、中長期の視点に立って、加美町の伝統文化を大切に、将来を見据えた希望の持てるまちづくりを、みなさまと共に知恵を出し合って進めてまいります。
 - ◆ 是々非々の立場で判断・提案
 - ◆ 町民のみなさまの声に耳を傾け、是々非々の立場で判断し、まちづくりの政策提案を行います。
 - ◆ 議会改革の推進に更なる努力
 - ◆ これまで議会改革の推進を行ってききましたが、更なる努力を行います。
- 「プロフィール」
- 昭和三十三年生まれ(六十歳)
 - 中新田小・中学校、古川工業専修学校卒業
 - 建築設計事務所を加美町に開設(一級建築士)
 - 加美町議会議員(四期)
 - 家族 妻、二男、一女 五人家族



木村 哲夫

「立候補のご挨拶」

新たな先を見据え

私は、温かい人情と自然に囲まれたこの郷土加美町が、新たな十年先を見据え、より明るく元気なふるさととして発展することに努力していく覚悟でございます。

皆様の絶大なるお力添えとご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【基本目標】

健康で、夢と希望と生きがいのあるまちづくり

- 健康で互いに助け合い 心かよう温かい町づくり
 - 自然に恵まれた住み心地の 良い町づくり
 - 加美町の個性を大切に 心美しい町づくり
 - 歴史・文化・自然・人を 活かした観光のまちづくり
 - 加美人・エネルギーが 躍動する町づくり
- 【私の略歴】
- ★ 昭和四十九年小野田町職員
 - ★ 平成十五年合併により加美町職員
 - ★ 平成二十三年三月建設課長にて定年退職 (東日本大震災)
 - ★ 平成二十三年四月災害復旧支援相談員
 - ★ 簡砂子ダム建設整備調査特別委員会委員長
 - ★ 総務建設常任委員会委員長



町議会議員候補者
はやさか 忠 幸
早坂ただゆき

みかみ庄一郎「まっすぐにまえへ！」

私の目標

- 行財政改革を推進し、きびしい町財政を早期に立て直すため監視機能を強化
- 新型コロナウイルス感染拡大で景気が後退する中、町民と売上が減少した事業者への支援策を拡充
- 一時保管汚染牧草の早期処理を推進し、子どもたちの未来と豊かな自然を守る
- 農商工の連携と、伝統文化・伝統産業継承による観光産業の振興
- 企業誘致を実現し、雇用拡大と若者のU・Iターンを推進する一体的な移住定住策の促進
- 深刻な少子高齢化社会が進む中、子どもの教育環境の充実と、障がい者・高齢者の総合的な社会福祉策の向上
- スポーツ少年団活動を通じた、青少年の心身健全育成

「まっすぐにまえへ！」

以上、の目標実現の為、信念を持ち、信条に、町民みなさまのくらしを守るため汗を流してまいりますので、あたたかいご支持、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



みかみ 庄一郎
しょういちろう

立候補のご挨拶

私は、加美町の財政再建とさらなる発展のため、議会議員選挙に立候補いたしました。

「町民の声を、町民とともに実現していく町」

「やすらぎと安心が実感できる町」

「子どもから大人まで、笑顔あふれる町」

を実現するため、みなさまの声を町政に届け反映します。

令和3年3月21日執行

加美町議会議員一般選挙公報

加美町選挙管理委員会

投票時間 午前7時～午後6時

みなさん忘れずに投票しましょう



公明党公認
いし じょう
一條 ひろし

主な実績

- ① 新型コロナ対策の要望書を町長へ2回提出
- ② 「AED」を学校など公共施設23箇所へ設置
- ③ 学校からの緊急情報をメールで保護者に配信
- ④ 「思いやり駐車区画」を公共施設に設置
- ⑤ 医療用ウィッグ購入の助成制度

加美町に活力を！ 町民の声を届けます！

ホームページをご覧ください。

<https://www.komei.or.jp/km/kami-hiroshi/>



- 医療 新型コロナ感染症対策の充実
- 教育 子育て支援の充実
- 防災 地震や水害などの災害対策の充実を
- 地域 町民参加で活力あふれる地域を
- 福祉 高齢者・障がい者に優しい福祉の充実

昭和24年1月21日 加美町小野田生まれ
東京理科大Ⅱ部理学部化学科卒業後
会社員を経て、一條商店、生保募集代理店を開業
平成17年 加美町議会議員初当選、現4期

役職 加美支部長
議会役職 監査委員、議会広報副委員長

いち じょう
一條 ひろし

住民参画と情報公開をすすめます！



いざな
ゆうこ
いざな 由子

議会改革の具体化

- 開かれた議会をめざします。
- 議事公開の原則に従い情報公開につとめます。
- 当事者の声に耳を傾ける公聴会実現につとめます。

男女共同参画の実現

- 各審議会・地区役員・防災委員など、意思決定の場に女性参画がすすむよう活動します。
- 子育て・介護などの負担軽減のための環境づくりにつとめます。

環境・健康・安全問題への取り組み

- 脱原発・原発再稼働ストップをめざします。
- 放射性廃棄物は、焼却せず隔離保管するよう求めています。
- 感染症ワクチンの安全性・有効性など情報発信につとめます。



ぬまた ゆうや
沼田雄哉

立候補のご挨拶

日ごろより、大変お世話になっております。皆様のご支持ご支援をいただき、4期16年に亘り町政に携わらせていただきました。厚く御礼申し上げます。加美町が誕生して5回目となります。議会議員の改選にあたり、五たび立候補を決意いたしました。地域に根ざした町政をめざしがんばります。どうか皆様のご支援を心からお願い申し上げます。

次の世代へつなぐ町づくりを！

《こんな町づくりをめざします》

- 一、多くの人が定住できる **環境の整備**
- 一、少子・高齢化社会に対応した **福祉の充実**
- 一、企業誘致による **雇用環境の整備**
- 一、各種イベントによる **交流人口の拡大**
- 一、若い世代が参加しやすい **議会改革**

「私のプロフィール」

元農業共済組合職員(33年間勤務)
教育民生常任委員長
加美郡保健医療福祉行政事務組合議員
放射性汚染廃棄物処理等調査特別委員会副委員長
宮崎地区総合スポーツ大会実行委員会副会長



よね きしろうじ
米木正二

ふるさと加美への想い

加美町を良くしたい。もっと町民誰もが、このふるさと加美を誇りに思い、希望をもって暮らせるまちづくりを力をつくしてまいります。

加美町民が安心して暮らすために

防災意識を高め、災害に強い町。

教育環境の向上と子育ての充実のために

子どもたちの未来を育むやさしい町。

健康で生きがいのある生活のために

健康者も障がい者も豊かに暮らす町。

加美町経済の健全な発展のために

農林商工業の各産業が活力ある町。

活力と魅力ある町づくりのために

歴史や伝統、文化を大切に。町民の皆さんに信頼され開かれた議会づくり。

加美町の未来を託される議会のために

米木正二は

しつかりとほります。

えんどう貴平の三本柱

- 畜産振興**
 - ・和牛のふるさと構想推進
 - ・担い手不足対策
 - ・獣害対策推進
- つながる社会**
 - ・通勤通学部活動のアクセス格差をなくす
 - ・高齢化社会への注目
 - ・加美町情報発信
- 地域活性化**
 - ・魅力ある地域の情報発信
 - ・ペット連れ家族が来たがる町づくり
 - ・地元食材による食育推進

〔プロフィール〕

S57.3 宮城県東小野田小学校卒
S60.3 宮城県東小野田中学校卒
S63.3 宮城県古川高等学校卒
H6.3 日本獣医畜産大学獣医学部獣医学科卒
H6.5.19 第32946号獣医師免許取得
H6.5 加美家畜診療所にて産業動物臨床獣医として勤務
H26.4 加美家畜診療所所長就任

宮城県動物愛護推進員
宮城県獣医師会理事
JA全農宮城県本部 みやぎ総合家畜市場嘱託職員

あなたの声を
きかせてください。



たかひら
えんどう 貴平
51才
獣医師